



もりや じゅん
森谷 純 (49歳)

山形県米沢市 市民環境部
国保年金課課長補佐兼徴収主査

《主な職歴》

- 平成2年4月 採用 総務部庶務課
- 平成20年4月 企画調整部総合政策課
- 平成23年4月 総務部税務課
- 平成24年4月 市民環境部国保年金課徴収担当(現在に至る)

保険料(税)
収納率向上対策
シリーズ

NPO LG Net

堀博晴の
滞納整理塾

第24回
[最終回]

なせば成る！素早い催告・調査・差押えを

滞納整理のために滞納管理システムが稼働されてきましたが、管理できるのは税のみで、介護と後期の保険料は収納管理機能しかない個別の単独システムで管理されていました。

そのため、窓口で「納め忘れ分を納付にきたけど、国保税だったかな？介護保険料だったかな？」と言われると、税は滞納管理システムを検索、介護は別システムを検索、75歳以上の方だったら念のためと後期高齢用の別システムを検索しなければなりません。すると大騒動が始まります。未納が確認できた後が更に大変で、納付書を

作成するととなると様式も違いは出力プリンタもバラバラで、ドタバタ劇の様相を呈していました。

また、地区担当制を採用していますが、担当地区内の複数科目重複滞納者を把握する術さえない状況でした。把握する場合は、複雑なデータ加工処理をしなければならず、「自分の滞納者は何処にいる？誰か教えて？」という悲鳴にも似た声が上がっていました。

そこで、今年、税滞納管理システムのリリースが予定されていたことから、電算課と交渉を重ねて3科目連携システム構築

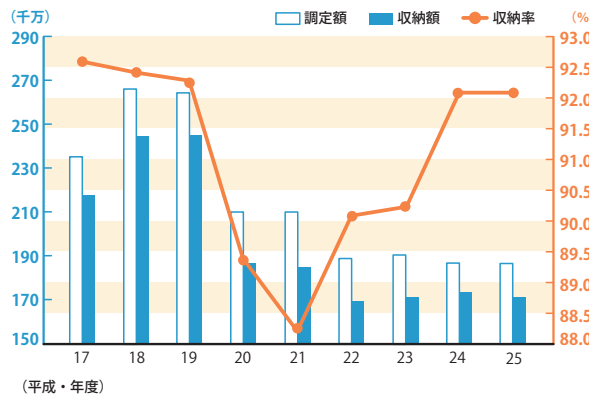
1 職員泣かせの滞納整理

今回は山形県の最南端にある米沢市の森谷さんからです。

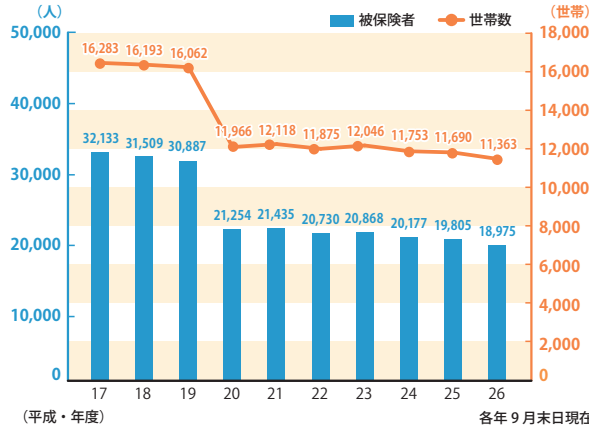
伊達政宗が25歳まで過ごしたことやアメリカのケネディー元大統領が「最も尊敬する日本人政治家」と賞した上杉治憲(鷹山)で有名な滞納整理システムが税とその他の科目と統一されていないところはまだまだあるようですが、米沢市も例外ではなかったようです。



国民健康保険税(現年度分) 調定額・収納額・収納率の推移



国民健康保険被保険者・世帯の推移



2 徴収する吏員から処分する吏員へ

を指し、滞納管理システム運用主管課の納税課の協力もあり、悲願であった3科目滞納を一括管理できるシステム構築が実現しました。

取扱い科目の一括管理が可能となったことにより、以前は名寄せすらできなかった重複滞納者を容易に把握できるようになったことから、これを機に、納税指導で臨戸した際に滞納者の申出に基づき滞納金の徴収(いわゆる集金)を行っていたものを止め、あくまで自主納付を促しながら、不履行があれば滞納者が早期に滞納と決別できる手助けをすべく滞納処分に取り組むこととしました。早期の滞納解消を目指し「素早い催告」、「素早い調査」そして「素早い差押え」

国保制度を崩壊させないために!!



米沢市役所

を基本とした滞納整理を実践することとしました。

●素早い催告

新規滞納者を重点的に催告するために4名の納税指導嘱託員を配置し、市内全域の新規滞納を捕捉し、発見次第、臨戸、電話等により催告します。納め忘れ等が原因の場合、口座振替納付を勧奨し申込書の作成指導や受理を行い、納期内納付の促進を図っています。

また、開封すべからず廃棄されがちな催告書については、用紙を蛍光色や赤色のものに変更し、窓封筒の窓から紙色が目に飛び込んでくる「封を切らずにはいられない催告」としています。

●素早い調査

嘱託員が納付指導しても進展しない場合、地区担当職員へ移し、処分を念頭に催告と財産調査を並行して行います。

従来、財産調査は担当者が各自のペースで実施していましたが、経験年数の違いなどにより質、量に個人差が生じていたことから、担当全員が調査に重点を置く期間を年数回

設定し、調査対象機関が同一の場合などは、全担当者分を一括して照会し一括回答を得るようにし量的レベルの確保を図り、また、一部の担当者が行っていた財産調査携帯電話会社への調査による口座

発見等)も一斉に行うこととし質的ばらつきの解消を図っています。

●素早い差押え

以前は、「催告↓相談↓分納誓約↓不履行↓催告↓相談…」といった、滞納整理とは呼べないような状況が少なからずありました。また、滞納処分についても担当者間の差が生じていたことから、財産調査と同様に年数回の重点実施期間を設け、原則として、調査完了、不履行(無反応)といった案件については、順次、滞納処分を実施することにしていきます。全担当者が同時に取り組むことにより、給与や年金を差押えする場合は差押禁止部分の正確な理解、話題の児童手当等福祉給付の差押の可否など、誰もが直面するはずの問題について担当者間で議論をし、目線を揃えながら取り組むことが可能となり滞納処分に関する質、量ともに向上していると感じています。

現在の主な差押え財産は、早期の取立てが見込める給与、年金、預金といった債権が中心ですが、今後は、本市納税課で既に実施している検索についても早い時期に挑戦し、インターネット公売も活用する等の波及効果も意識した施策に取り組んでいきたいと考えており、職場内研修を実施し環境整備を急いでいくところです。

3 徴税吏員だからできること

私たち徴税吏員は、滞納整理のため滞納者と対峙し、その生活状況をつぶさに把握します。この中で、経済的その他様々な事情により自立困難な人と出会うことがあります。以前、認知症の母と病気の娘と孫を抱え



パートで生計を立てている方がいました。彼女自身も足が悪く調子の悪い時は歩くことも憚らないのに飲食店の夜の厨房で皿洗いをしていました。

母親の少ない年金と自分のパート収入で生計を維持していた自分が調子を崩すと収入が減り生活困窮になり、無理して出勤するといった悪循環の末、介助なしでは歩けない状態でお会いしました。

病院へ行くように言っても「滞納があるので国保は使えない」とのこと。身体が最優先だからと説得してようやく受診した結果、即手術となりました。しかし、生活資金が底をつくということで福祉事務所のケースワーカーを交えて相談し、生活保護は受けたくないとのこと、福祉事務所の紹介で無利子の生活資金融資を受けることとなり、無事手術を受けてリハビリも終え、身体的な不安がなくなり新たな勤め先を見つけ、再び安心できる生活を取り戻し、納税へと繋がりました。

このように、私たちが徴税吏員として誠実に職務を遂行することにより垣間見える百人百様の生き様の中にある真実を冷静に受け止め、その人の幸せを願ひなすべきことは、ある時は話を聴き、ある時は滞納処分をし、またある時は納税猶予をすることかもしれません。

滞納者一人ひとりが米沢市民として笑顔で自ら納税し、いつまでも住み続けてもらえるお手伝いをするのも徴税吏員の役割の一つだと考えます。

私たちの所属する徴収部門は社会情勢を鋭く捉え、今何が起きているかを的確に捉える市役所のアンテナです。常にアンテナを磨きながら、「素早い催告」「素早い調査」「素早い差押え」を実践していきたいと思います。

現年分の徴収率は過去最低を記録した21年度の88.1%から年々上昇し92.1%(24年度全国順位1107位)まで回復しています。しかし全国的に見るとまだまだ低空飛行です。また、米沢市の24年度滞納分徴収率は8.8%と低く、全体の徴収率は60.4%となっています。今後、森谷さんの言っており素早い催告・調査・差押を励行することですらに徴収率は上がっていくと考えます。鷹山公の言っており「なせば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」ですね。皆さん、収納(徴収)という仕事は大変ですが健康に気をつけて、「成し遂げる意志を持って」仕事をしましょう!!



堀 博晴 ほりひろはる

NPO LG Net理事長
厚生労働省国民健康保険料(税)収納率向上アドバイザー

昭和42年江戸川区役所に入部。東京都総務局小笠原支庁、同和对策部、災害対策部、主税局足立都税事務所整理第二課長、新宿都税事務所整理第二課長、練馬都税事務所納税課長、課税部軽油特別調査室副参事、徴収部機動整理課長、徴収指導室長を歴任。機動整理課長の時、全国で初めてのインターネット公売を実施し成果を上げる。「ネット公売を全国に広げたい」と、自らヤフーのスタッフ募集に応募し、官公庁担当に。インターネット公売の説明に全国の自治体を飛び回る。平成23年より、NPO LG Netを設立し、理事長に就任。平成25年3月より八丈町税務課徴収係長として現場でも活躍中。著書には、『インターネット公売のすべて(ぎょうせい)』、『自治体増収大作戦-インターネットが変えた-』(ぎょうせい)がある。